

簡易型手動計測スタンド

フォースゲージを取り付け、手動簡易試験機としてご利用できます。
測定条件を均一化することでより再現性の高い測定が実現可能です。
レバーもしくはハンドル操作で荷重測定が簡単に行えます。

作業効率を高めたい方に
レバー式
SVL-1000N



移動量をしっかりコントロール
ハンドル式
SVH-1000N



※ 本製品に荷重測定器（フォースゲージ）は付属しておりません。（別売となります）

特徴1	特徴2	特徴3	特徴4
1000Nまでの引張り・圧縮荷重負荷が可能	メカニカルストッパーでストロークの調整が可能	様々なオプションで幅広い測定に対応	持ち運びが容易な軽量タイプ
フォースゲージとともに使用していただくことで、最大荷重 1000N までの引張りおよび圧縮測定が可能となります。	ボルトによるストローク停止位置調整が可能です。	長さを測定する測長器や測定数をカウントするカウンタなど測定に合わせてご利用いただけます。	小型・軽量のため、様々な場所に持ち運んでの測定も可能です。

測定事例		
ばねの簡易圧縮測定	ボタンの縫い付け強度測定	コネクタ抜け強度測定
		

※ 本製品に荷重測定器（フォースゲージ）および測定治具（アタッチメント）は付属していません。

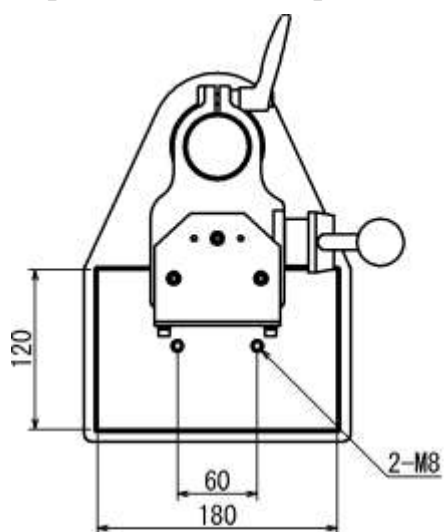
製品仕様		
モデル	SVL-1000N	SVH-1000N
許容荷重値	1000N	
荷重方向	引張および圧縮	
送り方法	レバー式	ハンドル式
送り量	レバー軸 170 度回転で 60mm	3 mm（ハンドル 1 回転）
最大ストローク	60 mm	
機能	メカニカルストッパー	
本体重量	約 7.3 kg	約 7.7 kg
寸法	外観図参照	
取付可能フォースゲージ	デジタルフォースゲージ：DS2, Z2, ZP シリーズ メカニカルフォースゲージ：FB, PS, PSM シリーズ	

※ 上記フォースゲージ型式以外のお取り付けにつきましてはご相談ください。

利用可能オプション			
ロング支柱 発注コード：-L (例) SVH-1000N-L	測長器 発注コード：-S (例) SVH-1000N-S	デジタルカウンター 発注コード：-C (例) SVH-1000N-C	チャック取付板 GF-1
			
大きなサンプルの測定に最適です。 標準にプラス 200mm	変位量をデジタル表示できます。 読み取り分解能：0.01mm	測定回数をカウントするデジタルカウンターです。 最大カウント数 999,999 回	計測スタンドのテーブル側にチャックを取り付けるための治具です。

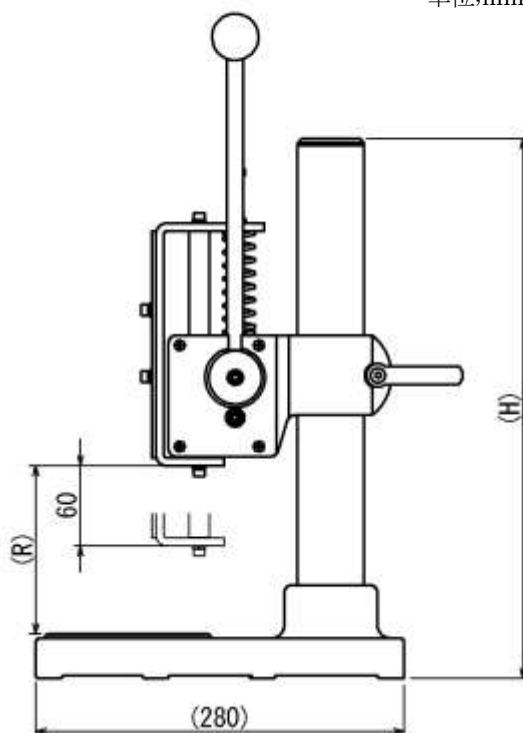
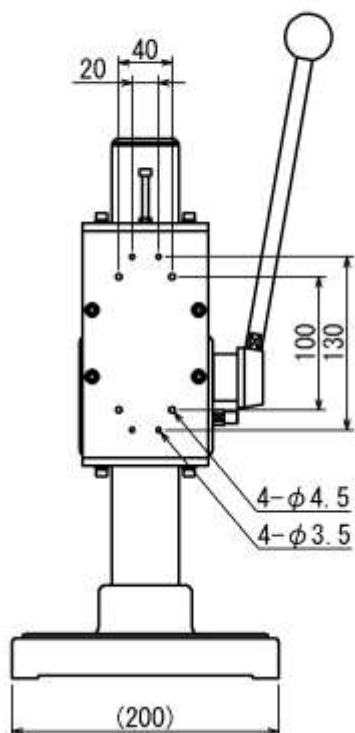
推奨フォースゲージ		
シンプルな測定 ①	シンプルな測定 ②	様々な機能を利用したい
 メカニカルフォースゲージ FB シリーズ	 デジタルフォースゲージ DS2 シリーズ	 デジタルフォースゲージ ZP シリーズ

[SVL-1000N 外観図]

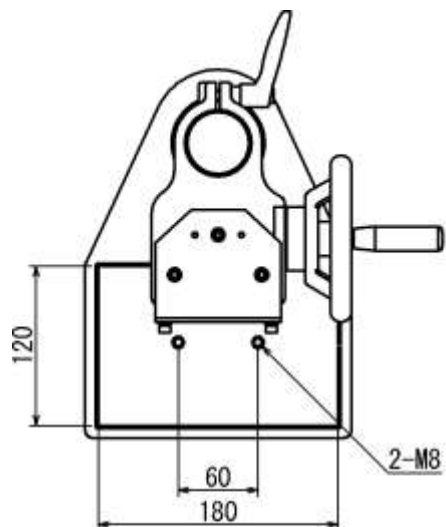


	標準仕様	ロング支柱仕様
H 寸法	410	610
R 寸法	265	465

単位:mm

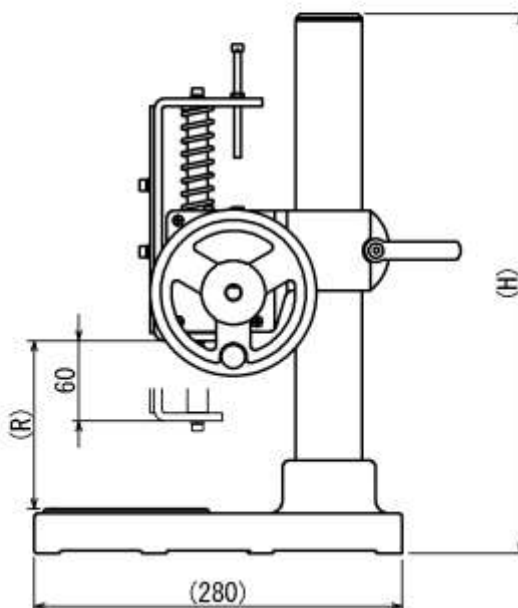
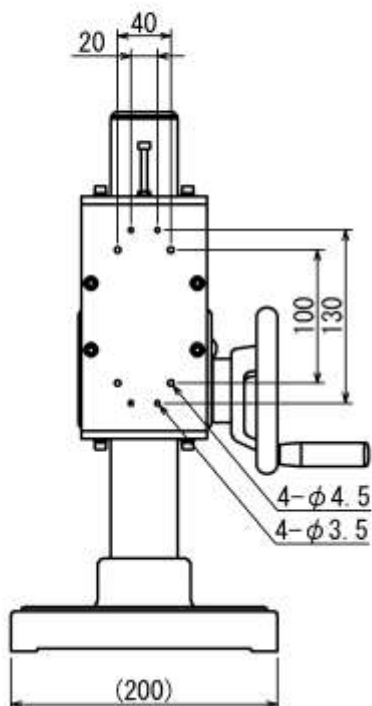


[SVH-1000N 外観図]



	標準仕様	ロング支柱仕様
H 寸法	410	610
R 寸法	265	465

単位:mm



[注意事項]

本記載事項は、改良等のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
本製品をご利用の際は、別売の荷重測定器（フォースゲージ）が必要となります。
本製品は荷重測定を目的としており、それ以外には使用できません。
本仕様書の記載内容を無断で利用することはお断りしております。